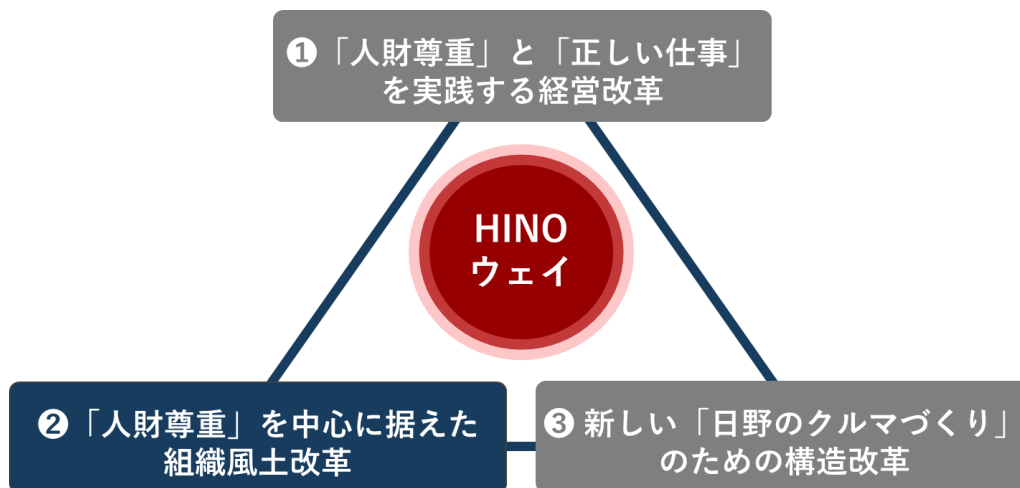


## 「組織風土」の改革に向けた従業員と経営層の対話会を実施

エンジン認証不正問題によりお客様をはじめとするすべてのステークホルダーの信頼を裏切り、多大なご迷惑をおかけしておりますことを改めて深くお詫びいたします。

二度と不正を起こさないよう、すべての礎となる企業理念「HINO ウェイ」に則り「3つの改革」を推進しています。再び社会への責任を果たすために、まずは経営層が意識を変え、覚悟を持って率先垂範し、「経営」「組織風土」「クルマづくり」における改革を愚直に真摯に続けてまいります。

11月2日、「組織風土改革」に向けた施策の一つである、「経営情報共有会」を実施しました。本会では、対話によるコミュニケーションの活性化を図るため、社長の小木曾および財務・経理領域 領域長の松川がそれぞれ登壇し、二度と不正を起こさないための「3つの改革」、上期決算を踏まえた当社の状況を改めて説明した後、参加した従業員との質疑応答や意見交換をしました。



### ■3つの改革にかける思い

小木曾からは、「変化が激しい時代には経営情報をしっかりと共有し、一人ひとりに考えていただき、もちろんマネジメント側もしっかり指揮をとりながらやっていく事が大切。今後も双方向でコミュニケーションを続けていきたい」と本会の位置づけを示し、今回のエンジン認証不正問題について、企業の職場風土が大きく関係していることを挙げたうえで、改めて「3つの改革」について説明しました。

また、「これらの改革を、一人ひとり・チームで考え、行動を起こしていきたい。自分も役員も部長も課長も工長も職長も先輩から若手まで含めて、全員がやっていくことが大切なので、ぜひみんなの力を貸してほしい」と改革にかける思いについても話しました。



## ■財務状況について

松川からは、財務面から自社の状況を理解してもらうため、10月27日に公表した決算の内容とポイントを改めて説明しました。また、決算発表会見で行われた質疑応答の紹介も交えながら、3つの改革を含めた基礎固めが重要であることを話しました。



## ■相互理解を深めるための質疑応答・対話

小木曾および松川からの説明後、従業員からの「当社の現状やこれから」、「3つの改革」、「新しい体制に向けた期待や不安」などの質問・コメントを基に対話を行いました。

最後に、「今後も対話の場を大切にし、抱えている真実や課題に迫り、その解決に向けしっかりと連携・相談しながら進め、信頼回復に向け愚直に実行していきたい」として本会を終了しました。



一人ひとり、一つ一つの仕事が社会と密接に繋がっていることを深く心に刻み、二度と不正を起こさず、社会への責任を果たしていくことを目指してまいります。また、進捗につきましても随時皆様へお知らせいたします。

以上

関連リンク：

[【公表情報一覧】エンジン認証に関する当社の不正行為および「3つの改革」について](#)